

(平成31年4月試験研究業務月報)

試験研究課題：緑化普及啓発

情報

緑化センターの一般開放（桜花祭）と桜並木

今年も、3月31日からの桜のライトアップや、「桜花祭（4月6・7日）」での和太鼓・琴の演奏、地元産品の販売など多彩なイベントが催されました。

府内外からも多くの家族連れやグループが訪れ、当センター名物のヤエベニシダレザクラの「並木」や円山公園（京都市）由来のシダレザクラなど、多様なサクラが咲き誇る中、夜久野の春を満喫されました。

樹勢回復のため、昨年 抜き切り・せん定した桜並木の花数は少なかったものの、4月に入り順調に若い枝を伸ばしており、来年は更に美しい花が増え、来場者の増加が見込まれます。



築山のシダレザクラの下での催し



サクラ並木の状況



枝の回復状況

農林センター(森林技術センター緑化センター)